

ごみ減量4コマ その30 普段から5R意識してごみ減量(2)

大丈夫？

今月は前回の続きで5R行動の2番目を紹介するわね。2番目はリデュースよ。覚えてるかな。

覚えてるわよ！
ごみを減らす工夫をすることや、ごみが増えそうなことをしないことだよ。

例えば…

- ・物を買うときは本当にいるものだけを買う
- ・使い捨てのものではなく、長く使えるものにする
- ・消費期限が切れそうなものから順番に食べる

5R行動の中でも一番取り組みやすいのがこのリデュースじゃないかしら♪

これなら今日からでも意識できそうね♪ シャンプーや洗剤は全部詰め替え用にしよう。

② Reduce 減らす

～その生ごみ、捨てるのちょっと待った！～ 捨てる前のひと手間 “水切り習慣”

燃やすごみの成分の約50%が水分で、そのほとんどは生ごみに含まれています。つまり、生ごみを捨てるときに水分を切るだけで…。今日からのひと手間が、大きな効果を生み出します。

水切りの効果

- ・臭いが減る！
- ・ごみが軽くなる！
- ・運搬、燃焼コストが削減できる！

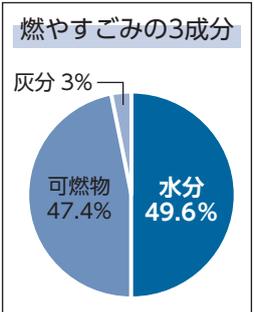
水切りのポイント

ポイント1：濡らさない&乾かす

野菜くず、果物の皮は、三角コーナーに入ると濡れてしまいます。水分がない所に置きましょう。茶がらやティーバッグは、乾燥させましょう。

ポイント2：ぎゅっと絞る

水切りネットや水切り用便利グッズを活用すれば10%以上の減量につながります。



生ごみ処理機などの主な特徴

ぼかし容器

密閉式で、室内外で設置でき、微生物の活動でごみを発酵・分解します。発酵促進剤の購入が必要ですが、本体は電気を使用せず、比較的安価に購入できます。

コンポスト

庭などに置く土上設置タイプ。生ごみ、土、落ち葉などを入れ、土の中の微生物の活動で、生ごみを分解します。

生ごみ処理機

サイズは上の2つと比べると小型。生ごみをかき混ぜながら加熱し、堆肥化や乾燥させて減量するタイプがあります。電気を使用し、臭いが比較的少ない。

～生ごみを堆肥化し、土に還しましょう～

生ごみ処理機等 購入費補助制度

ぼかし容器・コンポスト・生ごみ処理機のいずれかについて、市内店舗で購入した場合、その一部を市が補助します。(生ごみ処理機の場合、保証書の写しが必要です)

地球にやさしいことをして、得てみませんか♪

詳しくは、環境清掃課へお問い合わせください。

これまでの申請
累計は 2,300 件
以上！

